

アパレル設計～パターンメイキング（型紙製作）：

生産に向けたパターン修正

職務遂行のための基準

（縫製仕様書・加工条件理解）

- 縫製仕様書の内容について、どのようなデザイン・イメージのもとに仕様書が作られているかを理解し、寸法規格に基づく点検確認を行っている。
- 生産現場における縫製技術レベルと、生産現場の仕組みを把握している。

（パターン修正）

- 単一またはいくつかの担当アイテムについて、パターンデータを型紙に展開し、生産上、変更を加える必要があるかを判断したうえで、上司やチーフの指示の下、必要な変更を加えている。
- 必要に応じてグレーディングに修正を加えている。
- 生地ロット毎の伸縮テストデータをもとに、それぞれについてパターン修正の必要があるかを判断し、上司やチーフの指示を仰いでいる。

●必要な知識

1. 婦人子供服の種類に関する知識
2. 着装に関する知識
3. 繊維の種類、特徴及び用途に関する知識
4. 織物の種類、組織、用途及び加工方法に関する知識
5. 編地及び不織布の種類及び用途
6. 縫糸の種類及び用途に関する知識
7. 附属材料の種類及び用途に関する知識
8. 色彩の用語、流行に関する知識
9. 安全衛生に関する知識
10. 婦人子供服商品アイテムの特徴に関する知識
11. 製造工程に関する知識
12. 人体の構造、体形に関する知識
13. デザイン技法に関する知識
14. パターンメイキングに関する知識 ・ スローパーの製作（ドレーピング、ドライティング） ・ デザインパターンの製作 ・ 工業用パターンの製作 ・ グレーディング
15. 作業指示書に関する知識
16. マーキング方法に関する知識（配置、地の目、柄、所要量の見積）
17. 縫製の方法に関する知識
18. 製品検査に関する知識
19. アパレル用コンピュータの種類、用途及び使用方法に関する知識（パターンメイキング、グレーデ

イング、マーキング、カッティング、グラフィック、パターンシーマー)

20. 製造に使用する機械及び器工具の種類及び使用方法（延反機、裁ちほうちょう、丸刃式裁断機、縦刃式裁断機、バンドナイフ式裁断機、ダイカット、自動裁断機、その他の器工具、工業用ミシン、アイロン、バキューム台、製図用具）
21. 婦人子供既製服に関する日本工業規格に関する知識
22. 家庭用品品質表示法に関する知識